



## 「ゴール」ではなく「トライ」

サッカーやバスケットボールなどは、得点の入るプレーを「ゴール」と言いますが、ラグビーは「トライ」と言いますね。このことは、ラグビーの歴史を紐解くと、理由がはっきりします。現在のルールでは、トライをすると5点、その後蹴るゴールキック（コンバージョンゴール）が決まるとさらに2点が入る、というシステムです。しかしラグビーが始まった当時は、トライでの得点は0点、つまり得点は入らなかったのです。トライを達成するとゴールキックへの挑戦が認められ、そのゴールが決まって初めて得点が入るのです。「トライ」というプレーは、ゴールキックに「挑戦」する権利を得る、ということだったのです。その時代の試合はトライをしてもゴールが決まらないなどなかなか得点が入らず盛り上がりには欠けました。さらに年を追う毎に、試合においてのトライが重要視されるようになり、トライをするだけでも得点が入るようルール改正が行われてきました。トライをすると3点が入るようになり、70～90年代頃は4点、そして現在は5点になりました。ゴールキックは個人技ですが、トライは、自分を犠牲にしながらも必死にみんなでボールをつないだ証のようなものです。トライが重要視されてきた歴史にも納得ですね。

3月は、日本では一年の締めくくり、ゴールです。6年生にとっては小学校生活のゴールです。ある意味1つの大きな節目ではありますが、決して小学校の卒業が到達点ではありません。特に今年度は、やり残したこと、やり切れなかったことがたくさんあります。達成感を味わう経験がほとんど持てなかったように思います。そういう意味でもこの3月は「ゴール」ではありません。次のステップへの「トライ」と捉えたいです。1～5年生は次の学年に向けて、6年生は中学生に向けて、挑戦することを明確にし、そのための助走期間としてのひと月になればと思います。

ラグビーは、いわゆるアスリート体型でなくても活躍できるポジションがあります。足が遅くても体重があればプロップ（スクラムでの最前列）、背が低くても、すばしっこい人はスクラムハーフ（スクラムから出たボールを後ろにパスする役割）などです。適材適所に配置された人がそれぞれの役割を果たせばチームとして機能します。学校もチームです。学校評価のアンケートでいろいろとご意見をいただきました。それを元に学校もより良い組織にしていきたいと思っております。まだ1ヶ月ありますが、この1年間いろいろとご協力ご配慮いただき、誠にありがとうございました。



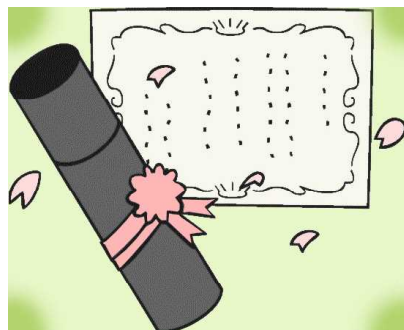
(校長 河合 康一)

# 3月の予定

- |                  |          |
|------------------|----------|
| 1日(月)            | 委員会      |
| 5日(金)            | 振替日      |
| 8日(月)            | 朝会       |
| 17日(水)           | 給食最終日    |
| 18日(木)           | 卒業式リハーサル |
| 19日(金)           | 卒業証書授与式  |
| 20日(土)           | 春分の日     |
| 25日(木)           | 修了式、大掃除  |
| 26日(金) ~ 4月6日(火) | 春季休業日    |

## 〈4月当初の予定〉

- |       |         |
|-------|---------|
| 5日(月) | 新6年生登校日 |
| 7日(水) | 始業式     |
| 8日(木) | 入学式     |



## 【振替日】 5日(金)

3月は5日のみ1回だけの振替となります。年度末ですので、残高不足にならないよう、前日までに入金してください。よろしくお願いいたします。

## 【卒業証書授与式】 19日(金)

第147回卒業証書授与式を行います。103名が武庫小学校を巣立っていきます。この日は、1~5年生は家庭学習となります。

新型コロナウイルス感染拡大予防の為のご協力をお願いいたします。

◎12月に実施しましたステップアップ調査(学力調査)の結果を返却します。

国語・算数の2教科を行いました。内容ごとの正答率や復習のアドバイスが書かれてありますので、学年末の学習の振り返りにご活用ください。